

安 全 情 報

No 2 / 2018

反政府支持者による抗議集会に関する注意喚起

マリア・コリーナ・マチャド元国会議員（VENTE VENEZUELA 党首）及びその支持者は、ペレス・ヒメネス独裁政権を打倒した1月23日を記念して、記念日の前日である1月22日、カラカス首都圏において、貧困、食糧・医薬品不足、治安の悪化の改善等を求め、抗議集会を行うことを呼びかけています。同抗議集会では、政府系武装組織（コレクティーボ）による暴力行為、治安部隊による過剰な鎮圧行為も否定できないことから、下記の情報をご参照頂き、集会場所周辺には絶対に近づかないようにお願いします。

記

1 抗議集会の予定

(1) 開始日時

1月22日（月）午前11時頃

(2) 集合場所

リベルタドール市ベネズエラ中央大学前（ラス・トゥレス・グランシアス広場）

2 注意事項

- (1) 集会中、集まった反政府支持者に対し、これを排除しようとするコレクティーボや治安機関との衝突の可能性があります。
- (2) 治安機関は、昨年、デモを制圧する際、催涙ガスを使用しており、催涙弾が人体に直撃して死亡する事件が発生しているほか、催涙弾の中には、劇症アナフィラキシーショック死や視覚障害、脳障害を引き起こす可能性のあるガスも含まれています。そのため、催涙弾が使用される場面に遭遇した場合は、風上や建物内に避難するようにして下さい。
- (3) 現下の厳しい経済状況や治安の悪化もあり、当面、夜間早朝の外出及び不要不急の外出は極力控え、できる限り、食料品・飲料水等の備蓄に努め、やむなく外出せざるを得ない場合には、テレビ・ラジオ・インターネット等で、事前に外出先や経路の状況を確認するようにお願いいたします。